

●行政視察（福島県西郷村） 山本 忠志

6月26日（木）～6月28日（土）

人口増加・不交付自治体を実現している村当局はじめ、村議会の取り組み、移住・定住している住民の様子等を視察し、八丈町の人口減少に歯止めをかけるための参考とすることを狙いとした。

視察は、西郷村議会議長の歓迎のあいさつの後、事前に提出した質問に回答していただいたが、その中で、八丈との大きな違いを実感した。まず、直ぐ近くに東北新幹線の駅や東北自動車道白川 IC という交通の要所があり、物流・人流ともに恵まれていること。また良質で豊富な水にも恵まれ、製造業に最適の環境であることに島との違いを認識させられた。

また、子育て支援、移住支援、雇用創出、地域の魅力発信など、村の取り組みも多く、八丈町でも参考にしたい。午後は、村内の施設や事業所を訪ね、村民のエネルギーを実感した。「まるごと自然館(農産物)」「飯田製作所(鉄鋼)」「パン屋」「ビール屋」の他、小峰城や南湖公園なども視察することが出来た。

35年前「信越半導体」「メガソーラー」などの大企業を誘致して、その成果が今結実したとの議員の説明があったが、その地域にあるものを最大に活用して、地域の糧とすることも無地方議会議員の大きな使命であることを痛感した視察であった。